

キャンプ・バーベキューに使用する製品等による危険

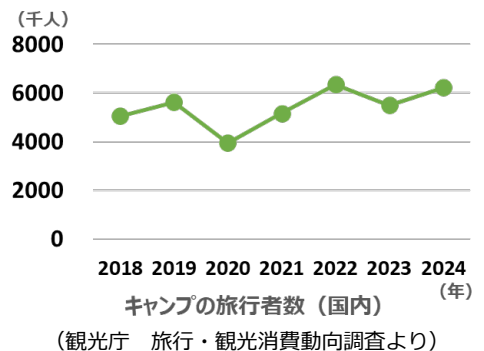
～ヒヤリ・ハット調査を実施しました～

都では、製品等による事故の未然・拡大防止を図るため、日常生活における「ヒヤリ・ハット※」を掘り起こすアンケート調査を実施し、その結果を都民に情報提供しています。

今回は、コロナ禍以降身近なレジャーとして定着したキャンプ・バーベキューについて、使用する製品等の危険性の調査を、都として初めて実施しました。

キャンプ・バーベキューの機会が増えるゴールデンウィークの前に、けがをしないよう注意点について確認をしましょう。

※けが等には至らなかったが、けが等を引き起こしそうになったこと



調査結果 (アンケート概要)

けがやヒヤリ・ハットの経験 (回答の多かったシチュエーション)

キャンプ・バーベキューで想定される場面を

【過ごす・くつろぐ】【調理・食べる】【焚き火】【その他※】の4つに分類し、都内及び近郊にお住いで、キャンプまたはバーベキューの経験のある20歳以上の方**3,000人**に調査

※テントサウナ、ストーブ、釣り道具、花火、河原での水遊び など

■【過ごす・くつろぐ】場面…けが及びヒヤリ・ハット経験 301人

何をしているとき：テントの設営中、椅子の使用、ハンモック使用中

どうなった：転んだ・つまづいた、けがをした（しそうになった）、落下した

■【調理・食べる】場面…けが及びヒヤリ・ハット経験 442人

何をしているとき：ナイフ・包丁で調理中、火起こし・火力調整中

どうなった：手指を切った、やけどした（しそうになった）、衣類が燃えた

■【焚き火】場面…けが及びヒヤリ・ハット経験 262人

何をしているとき：火起こし・火力調整中、トング・火ばさみを使用中、薪割り中、着火剤使用時

どうなった：やけどした（しそうになった）、衣類が燃えた、けがをした（しそうになった）

■【その他】場面…けが及びヒヤリ・ハット経験 197人

何をしているとき：川・河原にいるとき、登山中、花火中

どうなった：転んだ、おぼれた、火花が散った

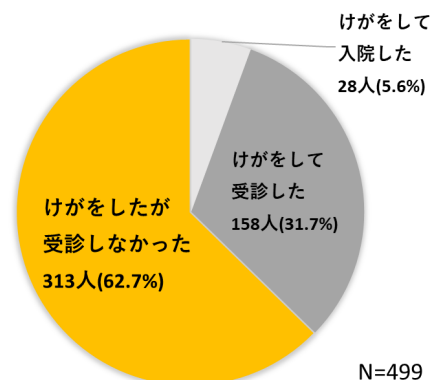


けがをした人のけがの程度

■けがをしたが医療機関は受診しなかった 62.7%

けが及びヒヤリ・ハット経験をしたときの相談・連絡

■特に相談や連絡はしなかった 72.2%



比較的軽傷で済んでいることが多く、7割以上が表面化していない状況ですが、潜在的なヒヤリ・ハット事例があることがわかりました

詳しくはこちらをご覧ください。



<https://www.shouhiseikatu.metro.tokyo.lg.jp>



【問合せ先】

東京都生活文化局消費生活部生活安全課
電話 03-5388-3055 (直通)

けがやヒヤリ・ハット経験の事例～アンケート結果より～（抜粋）

【過ごす・くつろぐ】場面

- テントをたてる時、テントの棒に指がはさまれ、指から血がでるけがをした。（60代）
- 食事をしている時にテーブルが傾いてけがをした。（40代）
- 昼間にハンモックで寝ている時に揺らしていたら、落ちて手をつき骨折した。（30代）

【調理・食べる】場面

- 鉈で薪割りをしている時に手元が狂って指を切りそうになった。（50代）
- 炭を補充していたら子供がまねして、手袋を付けずに火の近くに素手で炭を入れて、やけどしそうになった。（4歳）
- 火力を上げようと薪に空気を吹き込んだら、炎が大きくなり火の粉で服に穴が開いた。（40代）

【焚き火】場面

- 焚き火を消火した直後の場所に足を踏み入れてしまい、足裏に大きなやけどを負った。（30代）
- 焚き火の最中に急に風向きが変わり、火が自分に向ってきたので慌ててかわした。（50代）
- 焚き火の点きが悪く着火剤をスプレーしたところ、ポツと顔の前で大きく火が燃え上って前髪が焦げた。顔はしばらくヒリヒリした。（40代）

【その他】場面

- 夏場に川辺のBBQ場で泳いでいる時に、急流に飲まれて溺れそうになった。（30代）

キャンプ・バーベキューをする際の注意点

場所の選定

- **平坦で安定した場所を選びましょう。**
テント等を安定して設営でき、使用中の転倒予防につながります。

手袋・軍手の着用

- 設営時や調理時には、**軍手や耐火手袋を着用**しましょう。

子供の見守り

- 作業中でも、常に一人は子供の見守りを担当する等、**子供から目を離さない**ようにしましょう。

火気使用時の注意

- **周囲に燃えやすいものを置かず**、風が強い日は火の使用を避けるか、**風よけを設置**しましょう。
- **燃えにくい素材の服**を選び、「着火剤」の取り扱いには十分気をつけましょう。
- **消火用の水などを近くに用意**し万が一に備えましょう。**火を使い終わったら、完全に消火**し、炭や薪が完全に冷めるまで放置しないようにしましょう。

水遊び時の注意

- 水辺で遊ぶ際には安全な場所を選び、**適切なライフジャケットの着用**を心がけましょう。

普段使用しない製品の使用時の注意

- **取扱説明書をよく確認**し、使用上の注意を守りましょう。特にハンモックは、乗り降りを慎重に行い転落に気をつけましょう。



詳しい内容は、こちらをご覧ください。



※ 報告書はホームページからダウンロードできます。

<https://www.shouhiseikatu.metro.tokyo.lg.jp/anzen/hiyarihat/camp202504.html>

